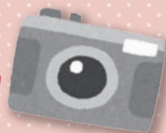


大作戦レポート



みんなでいっしょに
大作戦



半田市

半田市では「みんなでいっしょに大作戦」を合言葉に、市民のみなさんと力を合わせて、より住みやすいまちにしていこうを目指しています。このコーナーでは、さまざまな取り組みをされている市民のみなさんの顔とともに、その取り組みの様子をお届けします。

地域と地元福祉施設が連携協力「福祉のまち・鴉根地区」を全国へPR!!

今回の大作戦でいっしょに取り組んだみなさん

- ・ 榊原弱者救済所跡保存会
- ・ (社福) 愛知県厚生事業団 愛厚半田の里
- ・ (社福) 愛知県厚生事業団 愛厚新生寮

みなさん、「榊原弱者救済所」という名前をご存知でしょうか？
110年ほど前の鴉根地区、そこには榊原亀三郎が主宰した「榊原弱者救済所」がありました。この施設は、30年にわたり、孤児、障がい者、出獄者、不幸な身の上の女性など1万5千人もの社会的弱者を救い、民間福祉施設の先駆けとなった日本最大の民営弱者救済施設です。

今年3月末、榊原弱者救済所跡保存会と救済所のあった「鴉根の丘」一帯にある愛厚半田の里と愛厚新生寮の2施設が、福祉関係者らの視察を受け入れる際に協力する協定を結びました。この協定により、三者は視察の際に相互に人材を派遣することや会議室の利用などについて協力し合います。亀三郎の“高い意志”と弱者救済所の“尊い歴史”、そして地域の“温かい理解”…これらが後世に続く「福祉のまち」形成への礎となり、本協定への締結とつながりました。



▲前列左から
愛厚半田の里 所長 加藤 丈治 氏
榊原弱者救済所跡保存会 会長 田中 清朗 氏
愛厚新生寮 寮長 鈴木 将弘 氏

今後、三者協働で作ったチラシとともに、全国に向けて「福祉のまち・鴉根地区」をアピールしていきます。市民のみなさんも、ぜひご見学ください。

詳しくは、榊原弱者救済所跡保存会ホームページ (<http://kamesaburo.com/>) をご覧ください。



▲鴉根史跡公園



▲三者協働で作ったチラシ

半田輝き人! 第11回

陸上(走り高跳び)

榊原 至佳子 さん
瑞陵高校3年 17歳・港本町



2016日本ジュニア室内陸上競技大阪大会の走り高跳びで、全国優勝を果たした榊原さん。今大会では、自己最高記録を1cm上回る1m74cmを飛び、二位の選手に3cm差をつけて、見事優勝を決めました。まだまだ伸び盛りの17歳。今後の活躍に期待が高まります。

榊原さんからのメッセージ

小学校時代から成岩SCで練習して、今では全国で戦えるまでになりました。半田市民として、これからも全国の舞台上で頑張りますので、応援よろしくお願いします!

本コーナーでは、教育・文化・スポーツ等の分野で活躍するみなさんを紹介しています。自薦・他薦は問いません。詳しくは、企画課 (☎84-0603) へお問い合わせください。